

# 『SDGs と街づくり』

企業訪問 第1弾 有限会社コミヤマ工務店

代表取締役 込山修さん

## 【住吉区・コミヤマ工務店】

・・・JR我孫子駅の近くにある、不動産業やリフォームを手掛けている会社で、2001年に設立。地域との関わりを大切にしている会社です。

## 【込山 修さんについて】

- ・・・ 起床は毎日4時。父の遺影がある仏壇のお水を換えて、えびすさんの写真にお祈りし、日めくりカレンダーをめくることが日課です。7時から社員と会社内や会社周辺の掃除をします。これで「チームワーク」がよくなり、「地域の方の信頼も得ることができた」と思って続けています。

子どもの頃は、大人しくてスポーツが得意。幼少期には、公文、そろばん、習字、英語、水泳などたくさん習いました。

中学時代は、バイクが好きで、整備士を夢見て、工業高校に進学したが、やんちゃで落ちこぼれ、友達と一緒にバイトにあけくれました。

整備士の夢をあきらめて、卒業後は一般企業に就職し、今は建築会社「コミヤマ工務店」を経営しています。

スポーツが好きで、特に水泳や体操が得意。ジェットスキーやサーフィンもできます。勉強は、社会が苦手でしたが、理系科目は好きで、数学は今の仕事にも役立っています。

若いときは、営業で材料の注文忘れをしたことも。また、取引先から3回以上、夜逃げをされたこともありますが、**失敗を減らしながら、最後に成功することが大事です。**

仕事をしていて、お客さんに喜んでもらうことが、一番うれしく、やりがいを感じます。モットーは**「周りの人の幸せが一番」**。

コロナが続けば建築・不動産業界は弱るが、前向きかつ慎重になって、色々な業種にチャレンジしていくことが大事だと思っています。欲を出さないことと、**成功しても満足せずに、常に成長することを意識しています。**

# 【インタビュー内容】

## Q1、会社の理念は？

A、社員一人ひとりの心をひとつにすること

## Q2、チームワークを良くする方法は？

A、社員旅行や新年会などのイベントを必ず毎年行い、  
これにより、同業者の人とも仲間意識が高まっている

## Q3、町づくりについて、大切にしていること？

A、地域の人とのコミュニケーション

## Q4、地域にどのような貢献をしていますか？

A、古い家や放棄された家などを解体し、  
地域環境に合うように、新しい家を作ったりリフォームしたりする

## Q5、将来はどんな家が主流になるか？

A、自家発電や蓄電池など、ごみゼロで環境に優しい  
電気を中心とした家や街が増えていく

## Qコロナでの影響は？

A、終わりが見えないため、「こうなる」とは断言できないが、  
材料や部品が入ってこないため、コロナが収まるのを耐えています

## 【 編集後記 】

何をするにも大切なことは・・・

### 「チームワーク」

### 「地域の方々とのコミュニケーション」

成功の鍵は、仲間との関係や、  
地域の方との関係を築き上げていくこと！

### 【記念撮影】



【インタビュー・作成】

1年 吉山希乃・松井楓

3年 李 ヴン・金度漢